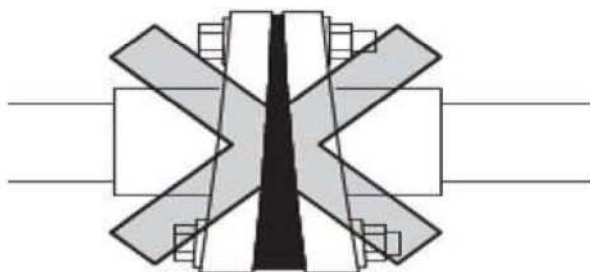


夏は本当にご用心！！

今年もアツ～イ夏がやってきます。
本格的な暑さになる前に、既設配管や保管材料をご確認ください

<既設配管編>

- ・配管支持（サポート）の間隔は適正か？直管部に”曲がり”や”たわみ”はないか？
- ・配管支持（サポート）の締め具合は適正か？締め過ぎによる配管の凹みはないか？
（10m 直管、10℃の温度変化で約 7mm の伸縮が発生します。PVC パイプ全般）
- ・バルブ、フランジ類の配管ボルトに、ゆるみや片締めはないか？



※フランジ片締めの悪い例

<保管編>

- ・継手などの管材を、密閉状態で車内や直射日光の当たる場所に放置していないか？
- ・応力がかかった状態でパイプ類を積んでいないか？
（トラックの荷台に長時間放置する事でも曲がりの危険性が高まります）

■ 継手を高温雰囲気下で密閉された状態(夏場の車内や密閉されたポリ袋の中、等)で放置しないでください。

閉め切りの車内
(熱により変形することがあります)

密閉状態での
袋詰め製品

